

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての
利用者における延べ労働時間

22,622

時間

雇用契約を締結していた延
べ利用者数

5,409

人

利用者の1日の平
均労働時間数

4.18

時間

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（ 4月～ 3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

5,838,229

円

利用者に支払った賃金
総額

23,236,027

円

収支

▲ 17,397,798

円

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

24,255,542

円

利用者に支払った賃金
総額

21,814,497

円

収支

2,441,045

円

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

4,775,420

円

利用者に支払った賃金
総額

19,706,588

円

収支

▲ 14,931,168

円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨
に関する制度を定めている

☒

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を
定めている

☐

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
に関する制度を定めている

☒

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を
定めている

☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を
定めている

☐

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を
定めている

☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度
を定めている

☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を
定めている

☒

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

☒

◎外部研修、もしくは内部研修を
1回以上実施している。

☒

※研修名 生産性・技術の向上
研修講師 小田 康雄
実施日・受講者数 3月 19日 3人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において
1回以上発表している

☒

※研修、学会等名 発達支援教育について
実施日 12月 1日
※学会誌等名
掲載日 月 日
発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている

☐

※先進的事業者名
実施日/参加者数 月 日 人
※他の事業所名
実施日/参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上
参加している。

☒

※商談会等名 「342、343の新規受託について」
主催者名 株式会社 小田技研
日時 2025年 1月 30日
内容 新しい部品の組み立てに関して

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

☒

◎当該人事評価制度を周知している

☒

人事評価制度の制定日 R1年 7月 23日
人事評価制度の対象職員数 5名
うち昇給・昇格を行った者 1名
当該人事評価制度の周知方法
面談資料による配布、アナウンス

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

☐

◎当該ピアサポーターは「障害者バリアフリー研修」
を受講している

☐

※配置期間 月 日～ 月 日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に
福祉サービス第三者評価を受けている

☐

※評価を受けた日 月 日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント
規格等の認証等を受けている

☐

※認証を受けた日 月 日
規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、
経営改善計画書へ提出した。

☐

※受理日 令和 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。